

省資源活動

環境配慮型包材を使用した商品

当社では、石油由来プラスチック使用量の削減とプラスチックゴミの課題解決に向けた活動を推進しています。

①紙の比率を大きく高めたパッケージの採用

日本製紙株式会社および株式会社カネカと共同開発したヒートシール紙を「4種のひとくちスイーツ」の外装に採用しています。従来はプラスチックフィルムの複層構成としていたパッケージを、大部分を紙で構成した仕様としたことでプラスチック使用量の削減を図りました。また、環境に配慮した水性インクによるインクジェット印刷を取り入れています。なお、この取り組みは、公益社団法人日本包装技術協会が主催する「2023日本パッケージングコンテスト^{※注}」において菓子包装部門賞を受賞しました。



4種のひとくちスイーツ



受賞盾

プラスチックフィルム(従来構成)

紙(新構成)



※Green Planet®は、二酸化炭素の排出量削減や地球環境保全に貢献する生分解性バイオポリマーです。100%植物由来のポリマーで優れた生分解性を有します。低温環境下でも生分解性が進み海洋や土壌汚染の低減に貢献が期待できます。

※注 時代と社会の要請に対応した、生活文化に優れたパッケージおよびその技術の開発普及に資することを目的として、公益社団法人日本包装技術協会が主催し毎年開催されているもので、2023年で45回目を迎えました。材料、設計、技術、デザイン、ロジスティクス、販売促進、アイデア、環境対応、適正包装など、あらゆる機能から各部門の年間の優秀作品を選定します。

②「贅沢ルマンド」シリーズのプラスチック使用量削減

「贅沢ルマンド」シリーズの外装には、包装適性やデザインはプラスチックフィルムと同等に保ちつつ、大部分を紙で構成した外装を採用しています。プラスチックパッケージと比較し60%以上のプラスチック使用量削減を図っています。



贅沢ルマンド

プラスチックフィルム(従来構成)

紙(新構成)



③ バイオマスプラスチックの使用

商品パッケージの原料の一部や、商品を保護することを目的に使用しているトレーに植物由来のバイオマスプラスチックを使用しています。パッケージにバイオマスマーク*を掲載しているほか、トレー部分にはバイオマスマークを刻印しています。



※ バイオマスマーク：
生物由来の資源（バイオマス）を活用し、品質および安全性が関連する法規、基準、規格等に適合している環境商品に付与できるマークです。2006年8月から、一般社団法人日本有機資源協会が認定しています。

バイオマスプラスチック20%配合パッケージ（プチシリーズ）



バイオマスプラスチック25%配合トレーと使用商品一例

④ FSC認証紙の使用

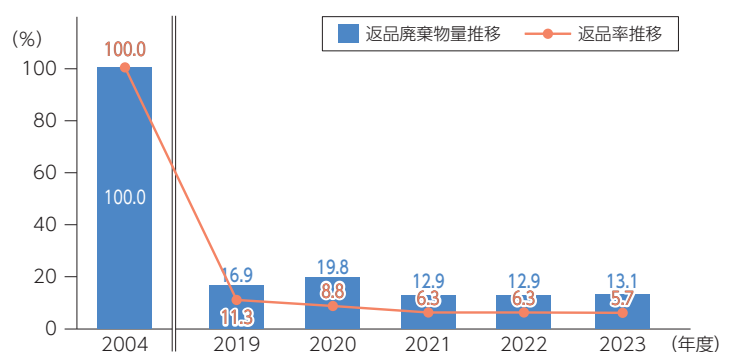
森林管理における環境、社会、経済的影響を考慮した10の原則と70の基準に基づき認証されたFSC認証林や、再生資源およびその他の管理された原材料で作られた紙の使用を進めています。FSCマークが付与された商品をお客様が選んでいただくことで、森林や生物多様性の保護などが期待できます。



返品廃棄物削減の取り組み

返品の削減活動に取り組み、商品の先入れ先出し管理の徹底や、適正量の管理などに継続して取り組んでいます。その結果、2004（平成16）年度比94.3%削減することができました。また、返品された商品は産業廃棄物として処分していますが、処分量についても2004年度比86.9%削減しています。

■ 返品廃棄物量および返品率推移



※2004年度を100とした場合